

月々600円で、退職時全額返金の
総合共済へ
うれしい給付がいっぱい
結婚 1万円 出産 5千円
結婚記念日 2万円 など

泉北教育

号外 2021.7.
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
Tel 0725-41-1953 Fax 0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

教職員の願いと要求が実現します

複数の報道機関から『文科省、教員の免許更新制 廃止へ』の報道が行われました。
早速職場で話題になっていきます。
もちろん「うれしい!」「やった!」など大歓迎の声です。

**署名に託す
『廃止』の思い**
組合で集めた署名には、
廃止を願う多くの意見や声
が書かれていました。

**文科省調査でも
『半数』が
廃止の意見**

文科省が現職教員約2100人に行ったアンケートの結果が7月5日公表されました。
自由記述の回答が約1700人からあり、そのうち約50%の850人が「制度自体を廃止すべきだ。制度に意義を感じない」という趣旨の答えでした。
①制度全般への自由記述(任意回答)は「廃止すべきだ」が最多を占め、理由として
■「研修がたくさんあり(更

新講習は) 必要ない」

■「経済的・時間的な負担、受講内容の有効性など様々な問題がある」等があります。
②自由記述で次に多かったのが ★「受講料の支出(交通費を含む)が負担」で335件 ★「多忙・負担増の要因」が140件でした。

**講習内容に
不満が多数**

③免許更新のための講習の総合的な満足度については、「不満」「やや不満」59%で、「満足」「やや満足」の計19%を上回っています。
④「教育現場に役立っているか」という質問には「役立っている」「やや役立っている」が計33%で、「役立っていない」「あまり役立っていない」の計37%を下回りました。

**来年の通常国会で
廃止に必要な
法改正を目指す**
(文科省)

いくつかの報道機関の内容をまとめてみますと

■免許を更新する制度は、教員の資質能力の保証を目的に第一次安倍政権のもとで法改正され、09年度から導入された。

■この制度では30時間以上の講習、3万円ほどの受講料が教員の負担となっている。文科省大臣が3月に中央教育審議会に教員免許

更新制について抜本的な見直しを行うよう諮問。

■文科省の教員への調査結果では、講習の総合的な満足度について肯定的な回答は2割弱。一方、否定的な回答が6割近く。

■多忙な教員の負担感の増加や人材確保への影響などを考慮して、教員免許更新制について廃止する方針を文科省は固めた。

新たな免許更新ノ

報道によると

『文科省は免許更新に代わる教員の資質向上策として、オンラインなどを通じた研修機能の強化を検討している』

ともあります。

こんなの全然おかしいです。形を変えた免許更新制

なんてありません。

一人では届かない声や思いを集め、大きな力にしていくところが組合です。

免許更新制の完全な廃止を実現するため

にも泉北教職員組合への加入をみなさん呼びかけます。



あなたも泉北教職員組合へ